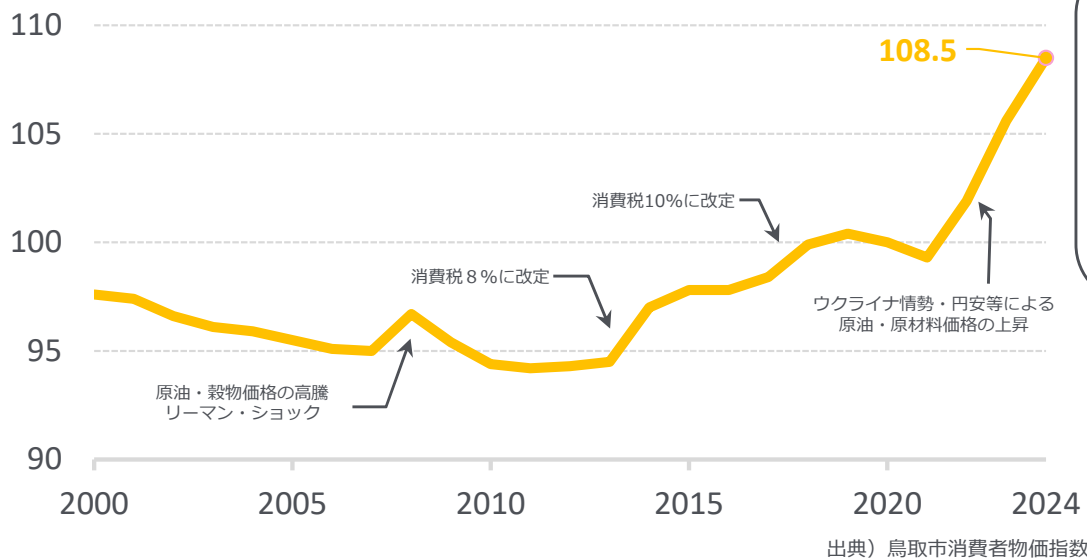


物価の動きでみる鳥取

1 鳥取市の物価の動きは？

総合指数
(2020年=100)



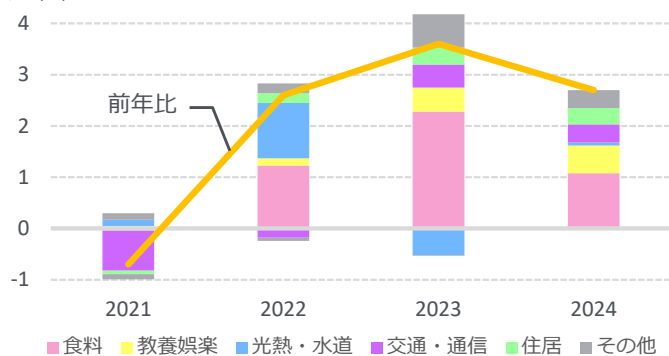
消費者物価指数(CPI)は、一般の世帯が購入するモノ・サービスの価格を指数化したものです。

そのうち物価全体の水準を示す総合指数を見ると、2022年以降に著しく物価が上昇していることが分かります。



2 指数上昇の要因は？

寄与度
前年比(%)

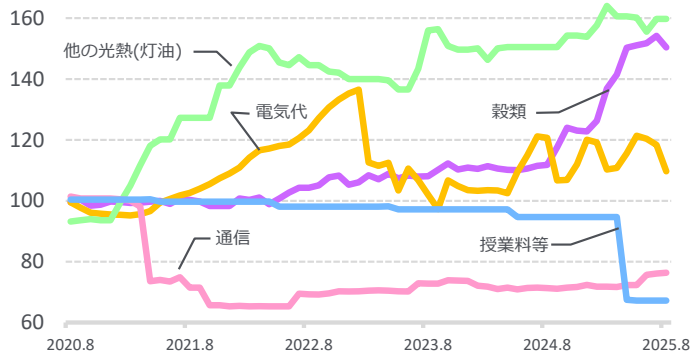


総合指数の前年比(上昇・下落)に対して、各内訳項目がどれくらいずつ影響したのかを示したグラフです。

食料品の値上がりが、物価上昇の大きな要因となっていることが分かります。

3 最近は何が値上がりばかり？

指数
(2020年=100)

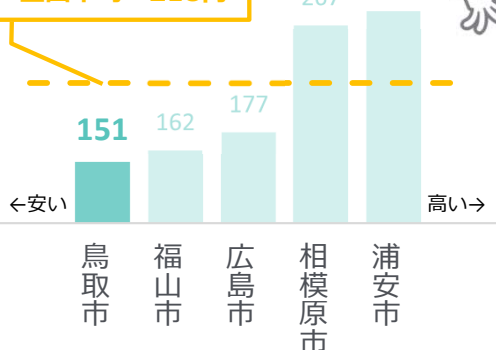


もっと細かい費目(中分類)別に、価格変化の大きいものを抜粋して、直近5年間の推移を示したグラフです。

穀類のように価格が大きく上昇した費目もありますが、電気代のように上昇・下落を繰り返している費目や、授業料等のように一気に下落した費目もあることが分かります。

4 鳥取市は「いか」が安い？

全国平均 218円



2024年の「いか」の年平均価格が安い3市、高い2市のグラフです。

全国の65市のなかでも、鳥取市は100グラム当たり151円と1番安いことが分かります。

直近5年間(2020~2024年)では、2021年を除くすべての年で1番安い市となりました。

※基本銘柄(すめいか・丸、100g換算)
2024年平均価格(円)

出典) 小売物価統計調査



小売物価統計調査とは？

小売物価統計調査は、消費者物価指数(CPI)の作成やその他物価に関する基礎資料を得ることを目的とした調査です。

統計課HPでは、鳥取市消費者物価指数の月報を公表しています。

